

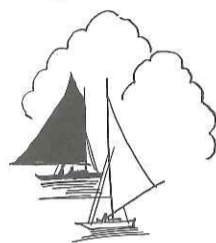


第65号

発行所
大原野自治連合会
大原野社会福祉協議会

大原野地域の活性化と 安心・安全をめざして

大原野自治連合会長 永谷 文隆



盛夏の候、大原野地域の皆様には益々ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。日頃は何かと自治連合会に対しご理解ご支援を賜わり厚くお礼申し上げます。平成29年度も早いもので3ヶ月が経過致しました。自治連合会・各種団体の29年度総会も無事終了し、事業活動も順調に推移しています。

平成29年度西京区運営方針、「つながり、しごと、くらしを育てる西京区」をキャッチフレーズとして、大原野「地域ブランド」戦略の推進に取り組んでいます。一昨年より「なんやかんや！大原野」推進協議会が取り組んでまいりました大原野「地域ブランド」の一環として大原野農産物等直売所「マルシェ大原野」が昨年7月2日オープン致しました。早いもので1年が経過し順調に推移しましたが、生産農家出荷農家の充実が何より必要です。今後も毎月第1・第3土曜日午前9時より正

午までJ.A.京都中央大原野支店前駐車場で開催しておりますので多くの方のご来場をお待ちしております。また、「なんやかんや！大原野」農家版（ひまわり）、風土・フード大原野2017、かかしチーム、たけのこチーム、むらさきチーム、よもぎチーム、ごまチーム、酒づくり部会の各チームが精力的に取り組む活動をしていきます。ひまわり開花祭り、フジバカマ祭りが今年度も9月中旬に開催予定をしております。昨年より取り組みました農山漁村振興交付金事業「食の学校プロジェクト」事業も二年目を迎えます。本格的に取り組んでまいります。一つ目が地域資源活用対策として、こだわりの食づくり学科、食の案内人学科、未来の食人づくり学科、食の魅力の発信継続、事業全体の継続性の検討。二つ目が人材活用対策。以上を踏まえて活動してまいります。

各家庭に配布されました。過去に広島県で大規模土砂災害が発生し多くの犠牲者が出ました。京都府に於いても土砂災害防止法の規定に基づいて土砂災害の恐れのある場所の実態を把握し、調査結果が終了し、危険地域については自治会単位で説明

向暑の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は「大原野社会福祉協議会」の事業活動に温かいご支援とご協力を賜り誠に有難うございます。また、本年度の杜協賛助会員の募集に際しましては大原野自治連合会を通じて皆様方より賛助会費のご支援をいただきまして、誠に有難う御礼申し上げます。

7月に入り、梅雨明けが待たれる昨今ですが、皆様方には日頃から消防団活動に温かいご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。東日本大震災から6年となり、熊本地震からも1年となりました。災害で言いますと異常気象や台風などの災害もありま

原野の杜の施設見学も引き続きの勉強会を終えまいした。今後もこのような福祉に関する勉強会の開催を予定しております。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

75歳以上となり、京都市でも高齢者人口が43万人と高齢化率も30%を超える見込みです。また、おひとり暮らしや認知症高齢者が地域の中で大幅に増加して生活支援のニーズが増えています。そのような状況において、国の介護保険制度の改正により「介護予防・日常生活支援総合事業」が創設されました。高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるように、この総合事業においては介護予防と日常生活

活の自立に向けた支援を行い、生活支援の担い手の多様化に取り組む、地域における支え合いの体制づくりが進められていきます。

地域の人がとが絆を深め、力を合わせて生きることに大切さが改めて見直されています。大原野社会福祉協議会でもみんなで支え合う福祉のまちづくりを目指してこれからも活動して参ります。今後とも大原野社会福祉協議会へのご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

消防団で 一緒に活動しましょう

大原野消防分団 宇の山班 山本 浩

とで、より親密に交流を深められる人も多くおられます。また、近年震災地へのボランティア活動も盛んに行われていますが、一番身近に地域貢献（ボランティア）ができるのが消防団です。

一人でも多くの方と交流し、いざと言う時はお互い協力し合いながら、「自分たちのまちは自分たちで守る」という使命感で様々な訓練を受け、いざと言う時に備えてお



社会福祉協議会への賛助金 「ご協力ありがとうございました。」

「ご協力ありがとうございました。」

心鏡 邑和

●京都には驚くほどの地下水が蓄えられてなんと琵琶湖に匹敵する量だといふ。本当かと疑ってみたくなるがこれには断層が関係しているらしい。●京大の元総長で地震学者の尾池和夫氏によると、京都でははるか昔から断層活動が繰り返され、数十万年前に今の京都盆地の形が出来上がったという。そして、活断層運動によって岩盤が深くまで破碎され、そこに大量の地下水がたまつた。つまり京都の水は地震活動が原因●最近でこそ大地震は経験していないが、古い記録によればかなりの地震が発生し、大きな被害も出している。花折断層をはじめ、京都盆地には沢山の活断層が確認されている●「活断層があるところにおいしい酒がある」と言われている。伏見という地名は「伏し水」かららしいが、女酒（甘口）は活断層のおかげということになる。サントリー山崎工場にも活断層がある。京都の水は軟水である。カルシウムなど塩類が少ない軟水が、繊細な京料理を生み出した。料理の基本となる出汁を引くには軟水がぴったりらしい。東京は硬水だが、昆布出汁が引けず、わざわざ京都の水を運んでいる料亭もあるほど●最後に、我が西山には西山断層がある。昔、人々は災害に備えて竹を植えた。断層のおかげで、筍が大原野の名産になった。（京都放送 中澤隆司）

各種団体長(順不同)

Table listing various organizations and their leaders, including 市政協力委員連絡協議会, 環境美化推進協議会, 社会福祉協議会, etc.

自治会長

Table listing municipal council members and their contact information, including 大原野自治連合会, 春日町自治会, 上里町自治会, etc.

早いもので平成29年度も3ヶ月が経過し、自治連合会・各種団体の役員が決定して活動がはじまっています。地域活動についてのご意見、ご提案、ご協力の申し出などありましたら、各自治会長や左記団体長にお申し出下さい。

平成29年度自治会長・各種団体長名簿

老人福祉員

Table listing welfare workers for the elderly, including names and assigned areas like 北春日町・南春日町, 上羽町, etc.

民生・児童委員名簿(28年12月改選)

Table listing public welfare and children's committee members, including names and assigned areas like 北春日町・東野町, 上里町, etc.

新任団体長紹介



老人クラブ連合会長 梶 勝氏

経が終るといって、読経が始まりました。読経が終わるといって、読経が始まりました。読経が終わるといって、読経が始まりました。

大原野歴史同好会通信 (26) 金蔵寺にある 勝軍地藏尊のご開帳に行く

4月23日、金蔵寺にある勝軍地藏尊のご開帳に行く。大原野に長く住んでいますがまだまだ大原野の歴史や地元のお寺・神社のことは知らないこととが沢山あります。

勝軍地藏尊が本山に祀られた経緯が話された。明治3年に至り、神仏分離の法令により愛宕山にあった白雲寺が廃絶となり、白雲寺のご本尊である勝軍地藏尊が金蔵寺で祀られることになりました。

「愛宕百韻」として有名な連歌会を催す。そして連歌会で「時に今天が下知る 五月哉」と発句し決意を詠んだ。時の連歌会は、茶会と同様の文化・教養を披露しつつ、学びつつ行われる社交行事で、今回のように神仏祈願の意合いも含まれています。以上勝軍地藏尊のことから歴史を読み解くことができます。年一度4月23日午前中のご開帳です。是非お参りください。



「ご協力ありがとうございました」 日赤社資増強運動(平成29年度) 合計 495,700円(6月6日現在) を日赤奉仕団に納入しました。

齋藤利一郎(北春日町野田) FAX 331-0918 までお願いします。

上里小のシンボル

ゆうゆうバスが大変身

上里小学校 校長 吉山茂樹

上里小学校に着任し、三年目の春を迎えました。地域の皆様には、平素より本校の子どもたちがお世話になり、ありがとうございます。

さて、私が本校に着任して気になっていたことがありました。子どもたちが人気のゆうゆうバスです。色が落ち、さびが目立つようになりまして、そこで、学校運営協議会の皆様に相談したところ、さっそく大改造が始まりました。題して、「ゆうゆうバス再生プロジェクト」です。前の絵をやすりできれいにはがし、まずは真っ白な車体になりまし



た。その上からクリーム色を重ね塗りしました。さて、問題は絵を誰に描いてもらうかです。そこで、思いついたのが同じ西京区にある京都市立芸

術大学で絵を専攻している学生さんをお願いすることでした。厚かましいお願いと知りつつ、大学の担当者の方に、「子どもたちの夢のバスを再生するために学生さんの力を貸してほしい。」と、熱い思いを話しました。

うれいことに、油絵を専攻している四人の学生さんに、子どもたちの夢や願いを絵にしてもらったことになりました。事前に子どもたちに、自分の夢や願いをアンケートにしました。願いで圧倒的に多かったのが、平和な世の中、自然いっぱいの中でした。夢の方は様々でした。サッカーやバスケットなどのスポー

「自ら学ぶ」

「人とつながる」

大原野小学校 校長 岩田聖次

地域の皆様には、平素は大原野小学校の教育推進にご支援ご協力をいただき誠にありがとうございます。大原野小学校は、4月に47名の新一年生を迎え全校児童212名で平成29年度をスタートしました。

さて、京都の街を歩いているとたくさん外国人観光客と出会います。観光客のみならず会社や商店で働いている方も多く見かけます。社会に出

た私自身の教え子から様々な国の人と一緒に仕事をしているという話もよく聞きます。社会のグローバル化が急速に進んでいることを実感します。また誰もがスマートフォンやタブレット端末を携帯して、大量の情報のやり取りが可能になったことと象徴されるように、情報化社会の進展も急です。今後日本社会は、益々大きく変容するでしょう。このような時代にあつて、

子どもたち一人一人が、自分自身の人生を切り拓いていくためには、「自ら学ぶ力」(主体性)と「人とつながる力」(社会性)を身に付けることが大変重要だと考えます。子どもたちが、これまで誰も経験したことがない困難な課題に遭遇しても、自ら方法を考え、様々な人々と協働して、粘り強く取り組むことができれば、それを解決できると考えるからです。



私は、始業式で子どもたちに「自ら学ぶ」ことを大切にして、「世界一の大原野小学校」をめざして、がんばりましょう」という話をしました。

子どもたちが課題を選択し、学習計画を立てて、実行できるようにすること。様々な人との交流を通して、人とのつながりや心の結びつきを大切にすることを育むこと。このように重点をおいて、本年度の取組を進めていきます。地域の皆様のご支援ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

大原野中学校、ここにあり!

―赴任のご挨拶―

大原野中学校 教頭 梶 聡



今年の4月にここ大原野中学校に赴任してまいりました。赴任してま

メラを向けると、ファインダーには笑顔とピースサインが見られます。生徒達の素直で明るい様子が印象的でした。さらに大原野中の生徒は、挨拶をすること、時間を守ること、人の話をしっかりと聴くことという基本的な部分を身につけています。子どもたちのこの力は、保護者の皆様、また地域の皆様の子もたちによる熱い思いや見守りがあるからこそ身についたと言えるでしょう。

子どもたちが課題を選択し、学習計画を立てて、実行できるようにすること。様々な人との交流を通して、人とのつながりや心の結びつきを大切にすることを育むこと。このように重点をおいて、本年度の取組を進めていきます。地域の皆様のご支援ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

最後に、学校教育目標である「知性と豊かな心とたくましい身体を備え、個性豊かで自立した生徒の育成」を全教職員で確認し、その達成に向けて、全力で日々の学校教育に取り組みしていきます。保護者の皆様、そして地域の皆様のご理解とご支援をお願いしまして、はじめてのご挨拶とさせていただきます。

大原野幼稚園

こどもの日には自分で作ったこいのぼりを持ち、園庭をかけ巡りました。すくすくのびやかに育ってほしいです。



大原野こども園



庭園に大原野ファームがお目見え。外に出ると、すぐに作物の様子が見られるとあって、会話に花を咲かせる子ども達。その会話が栄養となって作物も大きく成長しています。

上里竹の子こども園

4月の入園式に咲いていたサクランボの花が、連休明けにはかわいい赤い実を付けました。みんなで、甘酸っぱいサクランボを・・・いただきます。



のびゆく園児たち

体振だより

日に日に夏めいてまいりました。
大原野地域の皆様には、体育振興会の活動に深いご理解とご支援を賜わり厚く御礼申し上げます。
さて、4月より新年度が始まり、5月の西京区ソフトボール大会に大原野代表チームが参加し、6月には大原野区民バレーボール大会を開催致しました。7月以降も多くの事業を計画しております。
地域の皆様が市民スポーツ・地域スポーツに関心を持っていただき、仲間同志でスポーツにふれあい、楽しみ、健康づくりはもとより、交流と親睦をより一層深め、活力あふれる地域づくりに役立てていただくことを願っております。
本年度も、役員一同スポーツに親しめる環境づくりに努めてまいりますので、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。
大原野体育振興会長 上田清和

平成29年度 体育振興会事業 (大原野地域事業)

4月23日(日) P.M. 7:30	体育振興会総会	総合自治会館
6月11日(日) A.M. 9:00	バレーボール大会	大原野小学校体育館
7月9日(日) A.M. 9:00	ソフトバレーボール大会	大原野小学校体育館
7月23日(日) A.M. 9:00	ボウリング大会	京都エニースボウリング場
10月1日(日) A.M. 8:45	第58回大原野区民体育祭	大原野中学校グラウンド
雨天順延の場合は10月8日(日)		
10月29日(日) A.M. 9:00	ソフトボール大会	光澤女子学園大原野グラウンド
11月26日(日) A.M. 9:00	グラウンドゴルフ・ベタンク大会	大原野中学校グラウンド
(平成30年)		
2月4日(日) A.M. 9:00	卓球大会	大原野小学校体育館
3月25日(日) A.M. 8:45	里山ウォーキング (主管事業)	
(集合:大原野小学校グラウンド)		

その他、京都市大会及び西京区大会・洛西七地域大会に大原野代表チームとして多数参加致します。



西京区学校体育施設開放運営委員会
学校長・委員長合同会議



平成29年度 総会



平成28年度 大原野区民卓球大会
優勝 石見町

平成29年度 本部役員・各部部长 (順不同)

会長 上田 清和	総務係 森上 勘一
顧問 高岸 道男	総務係 大槻 得三
副会長 上羽 正樹	総務係 町田健太郎
副会長 松下 誠 (スポーツ推進指導員)	総務係 竹内 信浩
副会長 西村 義直	総務係 磯部真由美
副会長 田畑 麗子	総務係 山浦 英子
会計 下村 浩子	総務係 小野 伸子
会計監査 北村 貢 (地域役員)	総務係 山本真知子
会計監査 治田 稔 (地域役員)	[各部部长]
スポーツ推進指導員 村上 良弘	ソフトバレーボール部 田中 雅喜
スポーツ推進指導員 片岸 光史	卓球部 森上 勘一
スポーツ推進指導員 田邊 嘉美	ベタンク部 大槻 得三
総務係 吉永 隆治	ソフトボール部 町田健太郎
総務係 齊藤 恵子	[学校体育施設開放事業運営委員会]
総務係 奥村 尚子	委員長 上田 清和

※各クラブの部員を募集しています。気軽に入部して下さい。
各事業・各クラブ・学校体育施設利用・夜間校庭利用に関する問い合わせや質問は上田(☎331-0385)まで連絡して下さい。
尚、学校施設利用については、西京区学校施設開放に関する運営要綱及び学校体育施設開放規定・夜間校庭開放事業規則による。

大原野地域の主な行事予定 (平成29年 7月~12月)

7月~8月	毎週金・土曜日に少年補導委員会・防犯推進委員協議会による管内全域の安全パトロール	
7月2日(日)	自主防災会リーダー研修	大原野総合自治会館
7月9日(日)	社協ふれあい事業“なぬか会”	中央老人クラブハウス
9月3日(日)	秋のハイキング ぶどう狩り (少年補導委員会)	千弥農園
9月5日(火)	市民健診	大原野小学校
9月7日(木)	社協ふれあい事業“なぬか会”	上里小学校
9月20日(水)	市民健診	上里小学校
9月21日(木)	社協ふとんクリーニング	(右京の里以外の全地域)
9月23日(土)	コミプラすもう大会	大原野中学校
10月1日(日)	共同募金運動 (12月31日まで)	
10月1日(日)	第58回大原野区民体育祭 (雨天の場合は8日(日)に順延)	大原野中学校
10月5日(木)	社協ふれあい事業“なぬか会”(バス旅行)	行先未定
10月19日(木)	市民健診 (外畑町・出灰町地域)	外畑公民館
11月7日(火)	社協ふれあい事業“なぬか会”	大原野小学校
11月12日(日)	第23回フェスタ大原野	大原野中学校
11月下旬	風土・Food大原野2017	大原野神社
12月2日(土)	しめ縄づくり	上里小学校
12月20日(水)	消防分団による歳末特別警戒パトロール (12月31日まで)	管内全域

定例会議/事業

自治会長会議	毎月第3土曜日
使用済み食用油回収事業	毎月第3土曜日
大原野小学校古紙回収 (PTA)	毎月第2土曜日
上里小学校古紙回収 (PTA)	毎月第3木曜日
大原野中学校古紙回収 (PTA)	毎月第4金曜日
□子育て支援事業 (対象者:これからママになる方、0~3才の乳幼児とその親)	
●ママ・ちゃいるど大原野 平安徳義会他4箇所を順番に(10:00~11:30)	
	毎月第2木曜日

〈社会福祉協議会〉関係

□健康すこやか学級 (対象者:65歳以上の方)	
●やさしい筋トレ	大原野総合自治会館 毎月第1・3木曜日
〃	右京の里会館 毎月第2木曜日
●たのしい筋トレ	上里小学校コミュニティホール 毎月第4木曜日
●おしゃべり会 (年齢制限無し)	右京の里会館 毎月第3火曜日 (8月は休み)
●まるやかクラブ (囲碁・将棋)	中央老人クラブハウス 毎週火曜日

「みんなであつくりよう安心のまち」グリーン心の旗、主な通学路に立てられた黄色い旗が初夏の風に大きく揺れていま。平素は防犯活動の推進にご支援とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。
さて新学期も始まり小学生の登下校の事故防止、特に朝の時間帯に大変お忙しい中を要注意箇所を立てて最後行運転の呼びかけ、通学路の安心安全の啓発活動に對して敬意を表します。小学生達を毎週サポートしていただいている地域のPTAの皆様はじめ、見

「防犯カメラと黄色い旗」

防犯推進委員協議会
大原野支部 支部長 小松弘一良



防犯カメラと黄色い旗の設置風景

守り隊・交通安全推進会・少年補導委員会等の多くの団体役員の方達に改めて深く感謝を申し上げます。
今年3月、千葉県でベトナム国籍の小学3年生リンさん(9才)が遺体で見つかった殺人死体遺棄事件は皆様の記憶に残る悲しい結果となりましたが、まもなく容疑者が逮捕された事件もその周辺の防犯カメラに容疑者の軽乗用車が映っていたことで事件の解決の決め手になった事例です。私達の地域の安心安全を守っていただくよう交番所前にも防犯カメラの設置をお願いし、今後の犯罪を未然に防ぐ抑止力アツプにつながることを信じています。
引き続き今後とも防犯活動に皆様の活動にご支援を賜りますようお願い申し上げます。

《天ぷら油回収》

月~金 A.M. 9:30~P.M. 4:00
大原野総合自治会館
— 持参した容器は必ず持って帰って下さい —

《アルミ缶プルトップ回収》

月~金 A.M. 9:30~P.M. 4:00
大原野総合自治会館
プルトップをあつめて車椅子をもらいましょう!ご協力お願いします。

編集余談

「大原野だより」前編集長の斎藤清さんが3月にお亡くなりになりました。88歳でした。社会福祉協議会の会長、京都市編入50周年記念誌編集長などを歴任されました。編集のいろはを教えて頂きました。大変お世話になりました。ご冥福をお祈り致します。
「大原野だより」65号への寄稿・ご協力ありがとうございました。皆様のご意見やご投稿をお待ちしております。

